

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 358

2021年12月1日発行／みやぎ憲法九条の会

Home Page <http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/>

緊急署名(11/29 現在)

宮城県内9条の会連絡会：4,598筆 他団体：4,623筆

合計：緊急署名推進センターの集約：9,221筆

* 9条改憲NO! 全国市民アクションが新しい署名活動を開始しました。みやぎ憲法九条の会も同じ署名用紙をもって活動を進めます。

用紙の増刷りを発注しています。宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数お送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。

今使っている緊急署名の用紙の配布はストップします。現在まで集まっている署名はすぐに、みやぎ憲法九条の会事務局に送付してください。

みやぎ憲法九条の会：〒981-0933 仙台市青葉区
柏木1-2-45 フォレスト4F

☎022-728-8812 mail: info@9jou.jp

内閣総理大臣 菅
衆議院議長 菅
参議院議長 菅

憲法改悪を許さない全国署名

行方不明で、最近まで政権を握り出した安倍-菅政権をひきついで福田文相政権は、2021年の総選挙で改憲発議に必要な3分の2の議席を手に入れました。福田首相は中国や朝鮮を念頭に憲法の「憲法改正能力の保有」(注)をとら、憲法改正の方向性を明らかにし、自衛隊の対比は1%以内の増強を放棄して2%以上を主張するなど、利権をはじめ欧米諸国との軍事同盟を強化し、「戦争する国づくりを進め、アジアの緊張を高めています。しかし、この道の障害になるのが憲法です。日本国憲法の理念です。改憲派は憲法改正選挙をやらせながら、選挙に自衛隊を書き込むこと、緊急事態条項を創設することなどを内閣とする自民党改憲4項目案をベースとして、国会の憲法審査会での改憲策づくりを進めています。

私たちは国会が改憲の発議することを許さず、すべての戦争に反対し、憲法を先出し、平和と民主主義、人権、環境、暮らし・医療・公衆衛生向上などを実現する政治を求めます。

【お願い事項】

- 1、自民党が提議する憲法9条に自衛隊を書き込むことなどの改憲4項目に反対します。
- 2、憲法を生かし、平和と民主主義、人権、環境、暮らし・医療・公衆衛生などの向上を実現する政治を求めます。

氏 名	姓 名

※いただいた署名は国会議員と自衛隊への要請品内には含まれません。

9条改憲NO! 全国市民アクション

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 日本橋三井ビルディング
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 日本橋三井ビルディング
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 日本橋三井ビルディング
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 日本橋三井ビルディング
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 日本橋三井ビルディング
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 日本橋三井ビルディング

12月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

- 仙台市：12月19日（日）12:00～13:00 場所：仙台市中央通東二番丁平和ビル前(予定)
- 石巻市：12月19日（日）15:00～16:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点
- 涌谷町：12月19日（日）13:00～13:30 場所：涌谷公民館前交差点

- 小牛田：12月19日（日）13：00～13：30 場所：国道108号山の神神社前交差点
- 気仙沼市：12月19日（日）11：00～11：30 場所：クボ店前
- 名取市：12月19日（日）13：00～ 場所：名取駅西口前

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間：12時から13時まで。

実施日：12月7日、14日。1月は11日、18日、25日。

12月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キッカりに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- 名取市：旧ヤマザワ前道路交差点
- 涌谷町：涌谷公民館前交差点
- 宮城野区：坂下交差点
- 小牛田：国道108号山の神神社前交差点

【これからの県内催事情報】

仙台パワーステーション操業差止訴訟 報告集会

「石炭火力から地域と地球を守る！」

～気候危機時代・石炭火力を2030年までにゼロに～

安心できる暮らしや豊かな自然を取り戻したい。その思いから、みんなで声を上げたこれまでの闘いを報告します。COP26を踏まえ、石炭火力全廃をめぐる世界と日本の最新情勢をお話します。

日時：12月4日（土）14：00～17：00（開場13：30）

会場：フォレスト仙台2F大ホール（仙台市柏木1丁目2-45）

基調講演：平田仁子さん（特定非営利活動法人気候ネットワーク国際ディレクター／理事）

仙台 PS 差止訴訟報告：横田由樹さん（仙台 PS 差止訴訟弁護団事務局長）、長谷川公一さん（仙台 PS 差止訴訟原告団長）

その他：各地の石炭火力発電訴訟の状況紹介、連帯のあいさつ等

参加費：無料、要申込

定員：会場参加 150 人

問合せ先：仙台港の石炭火力発電所建設問題を考える会

〒981-1295 名取市ゆりが丘 4-10-1 尚絅学院大学 長谷川公一研究室

TEL/FAX 022-381-3399

第 60 回宮城県母親大会記念講演

「平和ってどんなこと？～絵本で伝える命のまぶしさ」

「生命を生み出す母親は声明を育て声明を守ることをのぞみます」「一人ひとりが大切にされ、憲法が生きる社会を：のスローガンの下、今年度もまた、宮城県母親大会が開催されます。コロナ感染防止のためにメイン会場の他、県内いくつかの会場に分かれてサテライト会場を作り、ZOOM にて Web 同時開催。

日時：12 月 5 日（日）13:00～15:30

会場：フォレスト仙台 2F 大ホール（仙台市柏木 1 丁目 2-45）

記念講演：「平和ってどんなこと？～絵本で伝える命のまぶしさ」

講師：浜田桂子さん（絵本作家）

参加協力券：500 円

主催：第 60 回宮城県母親大会実行委員会・太白区実行委員会

仙台市青葉区柏木 1-2-45 TEL/FAX 022-219-2693 TEL090-5839-1796

1	フォレスト仙台大ホール	仙台市青葉区柏木
2	みやぎ生協文化会館 ウイズ	仙台市泉区八乙女
3	みやぎ生協西多賀店・他	仙台市太白区西多賀

4	幸町南コミュニティー多目的ホール	仙台市宮城野区
5	県労連会館2F	仙台市青葉区五橋
6	塩釜公民館	塩釜市東玉川
7	みやぎ生協文化会館アイトピアホール	石巻市中央2丁目
8	古川教育会館・他	大崎市古川駅前大通り
9	涌谷公民館	涌谷町下道
10	増田公民館	名取市増田4丁目
11	大川原町中央公民館(予定)	大川原町字町
12	コワーキングスペース s y u	白石市本町
13	会場 検討中	気仙沼
14	団体・グループ、または個人で	

オンライン視聴参加申し込み：参加協力券 500 円。参加者氏名、住所、電話・メールアドレス、視聴会場(番号で)を議記入の上、[メール hahaoya@outlook.jp](mailto:hahaoya@outlook.jp) または [fax022-219-2693](tel:022-219-2693) までお送りください。

問合せ先：第 60 回宮城県母親大会連絡会

TEL/FAX 022-219-2693 メール：hahaoya@outlook.jp

仙台市青葉区柏木 1-2-45 フォレスト仙台 4F 宮教組気付

吉野作造記念館 2021 年度市民大学講座

「吉野作蔵の文章を読んでみよう」～講座受講者募集中～

みなさんと一緒に楽しみながら吉野の文章に親しむ講座です。吉野の政治に関する論文、エッセイや日記等の文章を読み進め、何を現代に向けて伝えようとしたかを「いま」から見つめたり、普段着の作造の姿を見てみよう。

第 1 回 「吉野作造の手紙を読んでみよう」 12 月 5 日 (日)

第 2 回 「欧州滞在期・帰国後における吉野の文章を読んでみよう①」

第 3 回 「欧州滞在期・帰国後における吉野の文章を読んでみよう②」

会場：吉野作造記念館講座室

受講料：無料（常設展は別途有料）

定員：15名（定員になり次第締め切り）

予約：電話でお申込みください。

入館料：一般500円、高校生300円、小・中学生200円

主催：吉野作造記念館 大崎市古川副沼1-2-3

問い合わせ先：0229-23-7100 e-mail yoshino-npo.fg@bulue.ocn.ne.jp

映画「一粒の麦 荻野吟子の生涯」上映会

女性解放運動の闘士荻野吟子の生涯を山田火砂子監督の手により映画化されました。

吟子は名主の家に生まれ、何不自由なく育ちますが、17歳で結婚し、夫より性病を移されます。当時は薬もなく、医者には男性ばかりだったため、肉体を見せるのが恥ずかしいと自殺をしたり、医者にもかからずに放っておく女性が多いのを知り、「私が医者になる」と立ち上がります。

日時：12月7日(火) 1回目開演10:30～ 2回目開演14:00～

各上映前に山田火砂子監督の舞台挨拶を予定しています。開場は上映時間の30分前予定。

1回目上映後13:20～13:50 「一粒の麦」の稲村みや役の松木路子さんの仙台限定特別朗読会を行います。

会場：仙台銀行ホールイズミテイ21(小ホール)

仙台市泉区泉中央2-18-1(泉中央駅下車北改札口を出て地下道「北3出口」に向って歩き、徒歩5分。北3出口の目の前)

前売り券：一般1200円、当日券：一般1500円 *制作協力券にても入場可。

問合せ：現代ぷろだくしょん 03-5332-3991(平日10時～18時)

12. 8再び戦争をくり返させないつどい(宮城革新懇結成40周年)

「第4回憲法問題連続講座」—学術会議と軍事研究—

岸田内閣が誕生しましたが、菅首相^⑧強行した「日本学術会議員 6 名の任命拒否」の見直しはしないとしています。この間「学問の自由を侵す憲法違反だ」「政治的な差別だ」との社会に由来する批判を無視し続け、任命拒否された 6 名が求めた「自己情報開示請求」に対しても、内閣府や内閣官房は「情報不在」とか「請求を拒否する」という極めて不遜な対応を取り続けています。

日時：12月8日（水）18：15～20：00

会場：仙台市シルバーセンター第2研修室（仙台市青葉区花京院1丁目アエルビルから北へ200m）

講師：片山知史さん（東北大学大学院農学研究科教授、宮城憲法会議代表委員、東北大学教職員組合執行委員長）

資料代：500円

主催：平和・民主・革新の日本をめざす宮城の会（宮城革新懇）

連絡先：仙台中央法律事務所 仙台市青葉区国分町1-3-20 022-227-2291 担当／革新懇事務室長 高橋正利（080-6010-3022）

東北労災病院を守る会結成総会

「4病院問題シンポジウム」

私たち県民のいのちと健康に直結する東北労災病院・県立精神医療センター、仙台赤十字病院・県立がんセンターのあり方についてシンポジウムを通して問題点などについて学習します。

日時：12月12日（日）14：00～16：30

会場：アエル五階 中小企業活性化センター多目的ホール

第1部：東北労災病院を守る会結成総会

特別報告（予定）：仙台医師会、仙台市健康福祉局

第2部：シンポジウム「4病院問題シンポジウム」

コーディネーター：佐藤英仁さん（東北福祉大学准教授）

パネリスト：長 純一さん(医師)、島田福男さん(青葉区連合町内会長)、中村良太さん(全国労災病院労働組合東北支部支部長)

主催：東北労災病院を守る会準備会

共催：ともに市政をつくる仙台市民の会

問合せ先：東北労災病院を守る会準備会 022-782-0633

【九条の会等の活動報告】

「長生きして憲法9条を守ろう！」

11月24日(水) 落合恵子さん講演

11月24日(水) 仙台銀行ホールイズミテイ大ホールで開催された「憲法9条を守り生かすみやぎのつどい2021秋」には平日でしたが800人の市民が集合、岸田自公政権及び補完勢力の改憲促進の合唱に「憲法9条守れ」の活動を早急に広げる決意を固めました。



開会はみやぎのうたごえの皆さんが日本は戦争をしないと誓った「約束の歌」他3

曲合唱を披露してくださいました。最後に、宮城のうたごえで指導的に活躍され、52才の若さで逝かれた「作曲家小林康浩」さんが宮城県南部の山元町で町を眺めながら作曲したという「ちいさな町から」が、合唱で歌うのは初めて披露されました。小林さんが言われていた「仲間の大切さ!」「幸せになる歌を!」「平和が一番!」の心が伝わりました。

芳賀唯史みやぎ憲法九条の会共同代表は開会のあいさつで国会で改憲勢力が3分の2を占めたことによって、自民・維新の幹部によって改憲の動きが急激に進められている状況を紹介、「正に風雲急を告げている」。この動きの引き金となった総選挙でマスコミでは「自民勝利、維新躍進、共闘惨敗」と伝える報道が多くなっているが本当にそうかと疑問を述べ、2017年の総選挙と今回の総選挙を比べると、自公は19議席減らし291に、小池百合子都知事に率いられた希望の党と維新はいわば自公の補完勢力は61議席から20議席減らして41議席になった。唯一大きく増やしているのが市民と政策協定を結んだ、共闘勢力が2017年の68議席から今回110議席と42議席の増を果たした。これが

今回総選挙の結果である。共闘勢力恐れるグループが共闘は失敗したと言っているだけなので、市民と野党の共闘に確信をもって活動を進めることが大事である。

ただ云えば共闘勢力の政策締結が遅れたことが問題でこれは今後の課題として解決が必要であると指摘。来年の参議院選挙は7月と期日が決まっているので市民と野党の協定を早くまとめ、共闘に対するデマ宣伝に堂々と立ち向かうことが憲法改悪を阻止する最大の力となる。市民と野党の共闘の力に確信をもって闘いを進めようと呼びかけました。



続いて落合恵子さん(総合育児雑誌「月刊クレヨンハウス」主宰、九条の会世話人)より「自分を生きる時代と社会に抗い丸ごとのいのちとして」と題して記念講演をさせていただきました。以下要旨を紹介します。

来たいと思っていた仙台での講演もコロナ禍の中で、1回、2回と中止になってようやく実現したつどいに参加できたことを喜びます。

「元気ですか？心から元気ですか？元気に生きましょう！今の政権が倒れるの見なければ私は死ねない。」との言葉から講演は始まりました。

「モリカケ、桜、広島にばら撒かれた1億5000万は何だったですか。どれもこれも『彼の人』から発したものが何にも語られないまま、今になってしまっている。それが「民主主義ってということが可能ですか？これが政治だと肯くことが可能ですか？」と問い、いつも私は自分に「忘れるな」と問いかけて生きてきた。

私は終戦の年の生まれで、77歳になります。私にとっては祖母の年齢なんです。あと何年生きられるかなと反対側から計算して行った時、「誰に遠慮がいるもんか」「何に遠慮をするもんか」「誰に忖度するものかと」反対に元気になる自分がある。「草萌ゆる誰に遠慮がいるもんか」という俳句を作ったのは15か16の時でした。その時は私は怒っていました。いつも怒ってる私がいる。友人に云われます。「疲れませんか？あなた、いろんところで反対って手を上げて、色んなもの失って来たじゃない、損して来たじゃない。そろそろ止めたら。だってあなたたちがやっていることは成果がありました？」って言われたりしますが、私は「有る」と思ってるのですが、一方でこうも言えます。「成功するからやるよというのはケチだ」とも思います。成功するかしないかはわからないけれど自分の思想と姿勢にかけて「おかしいものはおかしい」と言って行くのが生き方だろうと思う。

そして、落合さんが交流された九条の会呼びかけ人の大江健三郎さんや井上ひさしさん他の色んな方々のエピソードや、お気に入りの作家の珠玉の言葉を紹介しながら時代と政治と姿勢のあり方などについて分かり易く紹介してくれました。

「今がいくつであっても私から年齢を奪わないでください」「この年齢は私が働いて働いてようやく手にしたものです」と米国作家のトーマス・ペインを紹介、年齢を重ねることは素晴らしいのだ。またチェコの作家チャペックの言葉「秋の花は驚くほど精力的で変化に富んでいる。実際円熟した秋の花は、幼い春の花のそわそわした一時的な花よりも咲き方がはるかに力強く、情熱的だ。そこには大人の良識と堅実さがある」。私はこの生き方で行こうかなと思っています。

お母さんとかかわりから世の中には生まれその他の事情で差別される人があるということ、先の戦争の時に息子の徴兵に当たって無事生還を願ったある母親が非国民と差別がされたというエピソードを紹介、私たちの社会に注意深く隠された差別構造が戦争につながった。差別に負けずに自分の矜持を保ち、発言することが戦争を防ぐ力になる。

どうかどうかあなたの心よ高く、あなたの心よ深く、あなたの心よ広く。そしてそしてなによりも相手が誰であっても弱さを知った上での強さをちゃんと持って、歩いて生きていきませんか？ 惜しんだところであと50年は誰も生きられないでしょう。今やらないでいつやるんですか。かわいいを孫ためでも良いけれど誰よりも自分のために今やるんです。惜しんでられないでしょう。まずはしっかり前向いて行きましょう。「今やらないと本当にこのまま行っちゃうよ。」本当に。そして、来年は参議院選挙で答えをだしましょうよ。個をしっかりとって誰が真の代表かを自分で判断して投票しましょうよ。

最後に「長生きしましょう！長生きしてちょっと見て行こうよ。でなかったら私たちの父や母はなんのために苦しい思いをしてこんな社会を残してくれたのですか。私たちのそれぞれが構成員であるこの社会を変えるのは私たちの義務です」と結び、参加者に深い感動と確信を与えてくれました。

つどいは「宮城県民へのアピール」を確認して終了しました(文責 篠原)